

全会一致で否決。公正な町政を。

プロフィール

- 1994年3月23日生まれ
- 広陵西小/広陵中/畝傍高校/大阪大学法学部
- 2016年ITベンチャー企業(株)エクス入社
- 2019年First Step開業(主にIT事業を手掛ける)
- 2020年広陵町議会議員選挙初当選

28歳 最年少広陵町議会議員

ちぎた 慎也

もくじ

- 6月議会の概要
- 足相町営住宅の件について
- 靴下の自販機誕生!
- コロナ支援の要望書提出
- 経産省「未来人材ビジョン」
- YouTubeでも発信中!
- チグトーーク

↓ SNSでも発信中! ↓



6月議会(定例会)の概要

スケジュール

- 5月25日 全員協議会
※予算案や条例改正案等の議案について役場から議会への説明
- 5月30日 質問通告締切
※一般質問の質問内容を議会事務局に提出する期限
- 6月 8日~21日 本会議
※初日に議案の趣旨説明が行われます。議案の説明の後、各議員からの一般質問となります。一般質問の後、各委員会にて議案を審議し、最終日に採決を行います。

ちぎたの一般質問

- 質問1 広陵町版パートナーシップ宣誓制度の実施を!
- 質問2 逆転の発想!逆プロポで地域課題の解決を
- 質問3 地域事業も広域連携!北葛城郡合同マラソン大会の可能性を問う

詳細は下部に記載

参議院議員選挙が終わりました。選挙終盤の7月8日(金)には、応援演説中の安倍晋三元総理が襲撃され、命を落とされるというあつてはならない事件が起きました。安倍元総理のご冥福を心からお祈りするとともに、残された私たちは、政治家の1人としてこの国の発展のため尽くさなければならないと、気持ちを引き締めました。

6月議会ではタイトルにもある通り、公共工事の契約案件を全会一致で否決しました。裏面に詳述しますが、おかしいことにはきちんと声を上げていく、町民のみなさんにきちんと説明ができるようにする必要があります。

暑い日が続きますが、熱中症対策をしっかり行って楽しい夏をお過ごしください。

一般質問

広陵町版パートナーシップ宣誓制度の実施を!

ち) 法律で同性婚が認められていない中で、自治体レベルで実施可能なパートナーシップ宣誓制度だけでも実施できないか。法律婚と同じように取り扱うことはできなくても、自治体が認めてくれたということが、同性パートナー達にとって意義があるということだ。

回) 意義ある取組であると考えており、導入につき検討する。

ち) 現状生きづらさを抱えている方々だけでなく、これから思春期を迎え、自分の性的指向に気付く子供たちを救うことにもなると考える。

逆転の発想!逆プロポで地域課題の解決を

ち) 社会の問題が多様化、複雑化する中で、まちの課題全てを行政の力だけで解決することは難しい。民間の力を活用する方法としては、入札の際に民間企業からの提案型で行うプロポーザル方式や、事業発案前や、事業化段階でヒアリングを実施するサウンディング方式などがある。さらに、民間企業に対して行政側

から提案を行い、共に地域課題の解決を図る逆プロポーザル方式があり、奈良県では生駒市で実施されているが、この制度を利用してはどうか。

回) 積極的に検討する。

地域事業も広域連携!北葛城郡合同マラソン大会の可能性を問う

ち) 町民マラソン大会を北葛城郡で合同開催するのはどうか。開催コストや集客の面でもメリットがあり、地域の新たな賑わいにもなると思う。

回) 実施の可能性を検討する。

質問全文



正相町営住宅について

広陵町営住宅管理条例(以下、条例)の違反状態のまま町営住宅に住み続けている方(以下、男性)が代表を務める企業(以下、企業)が町の公共工事を受注していることが問題視されました。

具体的には、男性は入居者の資格である**収入制限(条例第6条第2号)を超過し、町長の許可無く町営住宅の増改築(条例第29条)**を行っていました。6月議会には、企業への公共工事(税込約1億3000万円の工事)の契約承認が上程されました。町の説明としては、企業には入札資格があり、「広陵町建設工事等請負契約に係る入札参加停止措置要領(以下、要領)」にも該当しないので、**入札手続き自体には問題がなかった**、と

いうことでした。しかし、議会で質問したところ、**入札資格については企業の経営者にも責任がある**、との回答。さらに、要領の別表第2第12項には「その他審査会の会議を経て、町長が入札参加停止を必要と認めたととき。」と規定されており、**問題を認識していた町として、指名停止にすることは可能でした**。以上を踏まえて、私は反対の立場を取り、町議会としても全会一致で反対となりました。6月議会の閉会后には、企業は令和5年3月21日までの指名停止となりました。

今回の件は、町の体質がよく分かることであり、対症療法的な対応ではなく、抜本的な見直しが必要です。また、町営住宅そのものについても、建築から60年が経過し、制度そのものの見直しが求められます。

靴下の自動販売機が登場!

町内10か所にDyDo社とコラボした靴下を販売する自動販売機が設置されました。具体的には、役場、町立図書館、中央公民館、さわやかホール、横峯公園、などなどです。販売される靴下は「靴下デザインコンテスト」の入賞作です。しかし、靴下事業のPRという観点で考えれば、町外の方も多く訪れる竹取公園に設置したり、各事業者のこだわりの靴下を販売したりすべきではないかと要望しました。



コロナ支援要望書を提出!

広陵町議会として、5月31日にコロナ禍における原油価格及び物価高騰に伴う生活者の負担軽減を目指し、

- ①水道料金の基本料金の一定期間免除
- ②学校給食の値上げ抑制と、質の低下防止支援
- ③ごみ袋無料引換券の配布

を町長に要望しました。それぞれ補正予算に組み込まれました。また、上記に加え、地域振興券(2,000円)が全世帯へ配布されます。財源は国から出ているコロナ対応地方創成臨時交付金が充てられます。

経済産業省未来人材ビジョン

経済産業省が5月に衝撃的なレポートを公開しました。レポートでは、2030年、2050年の産業構造の転換を見据え、今後の人材政策について、雇用・人材育成から教育システムに至る政策課題について整理されています。

なかなか衝撃的なデータが並びます。例えば、**2050年には日本の生産年齢人口は現在の3分の2に減少**する。日本では、52%しか現在の勤務先で働きたい、と考える人はいないが、転職意向のある人は25%、起業志向のある人は16%しかいない。日本企業の部長の年収はタイより低い。**個人の46%は社外学習・自**

己啓発を行っていない、などです。興味がある方は一度ご覧になってください。

もちろんこのレポートの内容は本町にとっても重要です。どのように人材の確保・育成を行っていくのか、このレポートから示唆を得て戦略を立てる必要があります。**地方自治体だからこそスピーディに実践できることもたくさんあります。**

一般質問でも触れたパートナーシップ宣誓制度もその一つです。多様性のあるまちづくりは、必ずまちの力になります。まちにはどんな人材が必要ですか。みなさんのお考えもぜひ聞かせてください。

レポート
↓全文↓



YouTubeでも発信中!

活動報告会



視聴は →
こちら →



2022年**8月20日(土)**19時~20時

チラシの内容・時事問題・最近の活動等をお話します。アーカイブも残します!コメントお待ちしております!

広陵で働く!



視聴は →
こちら →



広陵で働く若手を取り上げる企画です。自薦他薦問いませんので、取材可能な方いらっしやいましたらご連絡ください。

E-mail : info@shinya-chigita.net

TEL : 080-2443-0579

事務所 : 広陵町三吉478-1

チギトーーーク

今年も暑過ぎる夏がやってきました。適切に節電し、熱中症にならないように冷房はかけてくださいね。オミクロン株BA.5の拡大は懸念されますが、イベントがぼちぼち再開されています。

7月2日はエモい町広陵さん主催「広陵万博」が足相のyahae old sock factoryで開催されました。広陵町で様々な活動をされてる方のプレゼンと交流会がありました。広陵の未来がわくわくするような素敵なイベントでした。やはりまちづくりは「人」だとつくづく感じました。

私も引き続き誰かの「やりたい!」という気持ちを後押ししていきたいと思いました。